

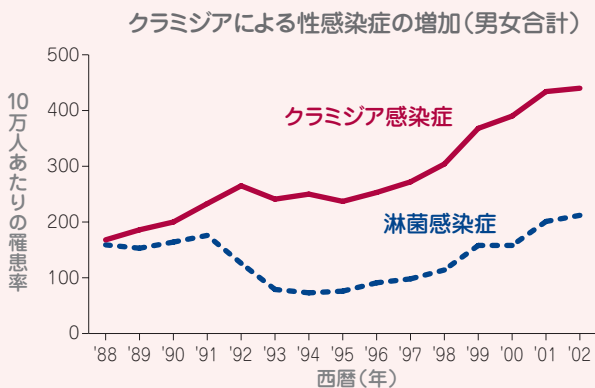
女性に多い クラミジアによる性感染症

症状に乏しく、気がつかないうちに広がる……

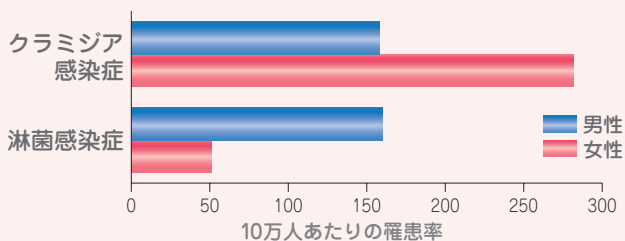
性行為でうつる感染症(性感染症)は、昔は「性病」といわれ、特殊な環境でのみかかる男性に多い疾患と考えられていました。

しかし、最近^{びょうげんびせいぶつ}は、性行為でうつる病原微生物の種類が増え、その多くが自覚症状に乏しく、気がつかないままパートナーにうつして広がり、日常の性生活のなかにも入り込んでくるようになりました。

この性感染症のなかでも最も頻度が高いのが「クラミジア」(正式には、トラコーマ・クラミジア)による感染です。代表的な性感染症である淋菌感染症に比べて女性に多く、年々増加しています。

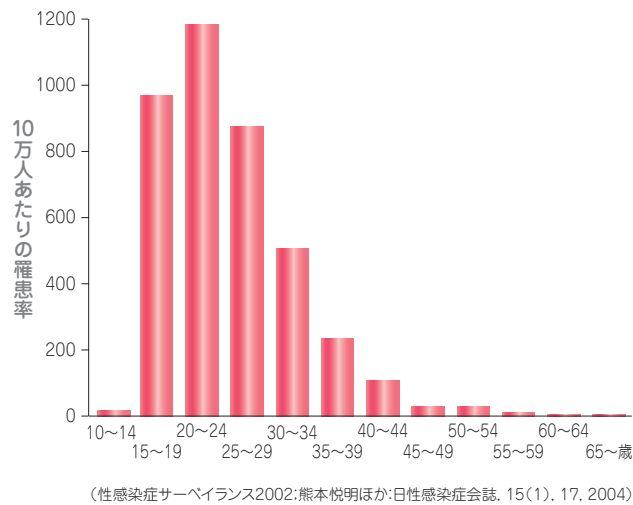


男女別にみた発症率



性感染症サーベイランス2002;熊本悦明ほか:日性感染症会誌, 15(1), 17, 2004

性器クラミジア感染症の年齢別の発症頻度(女性)



★次のようなときは、進んで検査を受けるようにしてください。

女性の場合

- おりものが増えたり、色が変わるなどの変化があった
- 性交痛や下腹痛がある

男性の場合

- 排尿するときに痛みがはしる、尿道から分泌物が出る
- 睾丸が腫れて、痛い

★クラミジア感染症は簡単に検査することができます。お気軽にご相談ください。

病医院名

提供 アボット ジャパン株式会社
企画・制作 リノ・メディカル株式会社

2004年10月作成



生活の中にひそかに蔓延するクラミジア感染症。
不妊症や母子感染の重要な原因にもなります。

これだけは知っておこう
STD
(Sexually Transmitted Diseases)
クラミジア感染症

監修: 愛知医科大学産婦人科教授 野口昌良 先生

クラミジアによる性感染症は、なぜ怖いのでしょうか？

症状がなくても、気になったら、できるだけ早く検査を受けましょう。

◆症状がでにくいいため、気がつかないうちに進行

クラミジアによる性感染症は、男性ではまず尿道炎、女性では子宮頸管炎として起こります。感染初期にはっきりした自覚症状がないことが特徴ですが、男性の場合は2～3週間すると、排尿時に不快感や痛みを感じたり、尿道からの分泌物の色や性状が変わるなど、症状が出やすいので、比較的発見しやすいとされています。しかし、女性では半数以上が自覚症状がないまま経過し、気がつかないうちに病状が進行したり、パートナーに感染したりすることから注意が必要となります。

◆治療しないで放置しておく、不妊症や母子感染の原因に

クラミジアによる性感染症を治療しないで放置しておく、子宮から卵管を通して腹腔内に広がり、激しい下腹痛(急性腹症)を起こすことがあります。また、子宮と卵管のまわりが癒着したり、卵管の組織が変化して不妊症になることがあります。妊婦の場合には、まれに流産の原因になります。さらに、出産するときに、産道で新生児にクラミジアが感染して(母子感染)、結膜炎や肺炎を高頻度に引き起こします。このような状況に至らないために、早期に検査を受け、できるだけ早く適切な治療を受けることが大切です。

性器でのクラミジアの感染経路

性器にクラミジア感染症のある母親から生まれた新生児の50～75%が分娩時に産道等でクラミジアに感染し、結膜炎や肺炎が起こります。

出産による産道感染
ぼしかんせん(母子感染)

新生児

けつまくえん 結膜炎
はいえん 肺炎

らんかん 卵管
らんぞう 卵巣
しきゅう 子宮
しきゅうけいかん 子宮頸管

*子宮付属器：卵巣と卵管を総称した名前

女性

ふくくうないかんせん 腹腔内感染 → 急性腹症
子宮と卵管のまわりの癒着や卵管の組織変化 → 不妊症
しきゅうふぞくえん 子宮付属器炎*
しきゅうないまくえん 子宮内膜炎
しきゅうけいかんえん 子宮頸管炎

●性器のクラミジア感染症(女性)の主な症状

- ・おりもの増加
- ・下腹痛
- ・性交痛
- ・内診のときの痛み

★まったく症状のないものが多い

性行為による感染

性器にクラミジア感染症のあるパートナーと性行為することで、クラミジアがうつります。

男性

クラミジア性尿道炎
ふくこうがんえん 副睾丸炎

- ### ●性器のクラミジア感染症(男性)の主な症状
- ・排尿時の痛み
 - ・尿道からの分泌物
 - ・睾丸の腫れ、痛み

1 クラミジア感染症は、外来で簡単に検査できます。



クラミジアに感染しているかどうかは、外来で子宮の分泌物や血液、尿を採取することで、簡単に検査することができます。

2 薬を服用するだけで、治療できます。



もし、クラミジア感染症と診断されても、クラミジアによく効く抗菌薬(飲み薬)がありますので、外来で治療することができます。医師の指示に従い、安心して治療を受けてください。

3 きちんと治っているか必ず確認してください。



治療中は、医師の指示に従って再受診し、きちんとはるまで治療を中断しないでください。性感染症の原因はクラミジア以外にもありますので、気になる症状があるときは、他の感染症を合併していないか、十分検査を受けてください。

4 パートナーの治療も必要です。



クラミジアは性行為で感染しますから、パートナーの治療もとても大切です。パートナーも早めに検査を受け、治療が必要な場合は、一緒に治療を受けるようにしてください。